

# 学校における 防災教育の手引き

改訂2版



©2014 大阪府もずやん

大阪府教育委員会

令和元年6月改訂・令和3年3月補訂

# はじめに

大阪府教育庁では、学校の危機管理体制の充実と防災教育の推進のため、これまで、次の手引きを発行してきました。

- 昭和63年・・・「防災に関する指導の手引き」
- 平成 8年・・・「学校における防災教育の手引き」  
(阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ)
- 平成19年・・・「備えよう地震・津波 進めよう防災教育」(追加資料)  
(東南海・南海地震などの大規模地震による津波被害等を想定)
- 平成26年・・・「学校における防災教育の手引き」(改訂版)  
(南海トラフ巨大地震における「大阪府津波浸水想定」を踏まえ)

平成30年は大阪府北部を震源とする地震や台風、豪雨など、多くの自然災害が発生し、大阪府内でも大きな被害がもたらされました。これらの自然災害から児童生徒等の安否確認の方法をはじめ、学校施設の安全管理、災害時の通信手段などの学校防災に関する様々な課題が見えてきました。

そこで、これらの課題を踏まえ、各学校の危機管理体制の充実を図るため、「学校における防災教育の手引き」(改訂版)の内容を見直すことといたしました。また、これまでの手引きの内容をもとに、学校における危機管理を、「**事前(備える)**」、「**発生時(命を守る)**」、「**事後(立て直す)**」と整理し、災害の場面ごとに学校が対応すべきことを明確にしました。新たにICTを活用した安否確認や備蓄等についても盛り込んでいます。

各学校におかれましては、この手引きを十分活用いただき、学校と地域が連携した実情に応じた対策や効果的な防災教育を実践され、児童生徒等の安全確保に万全を期されるようお願いいたします。

令和元年6月

大阪府教育庁教育振興室  
保 健 体 育 課

# 目次

はじめに

<b>第1章</b>	<b>災害安全の構造と学校防災</b>	
	1 防災教育・防災管理・災害安全に関する組織活動	1
	2 学校における防災のフローチャート	3
<b>第2章</b>	<b>学校防災における危機管理</b>	
事前の 危機管理	1 体制整備と備蓄	5
	2 点検	9
発生時の 危機管理	3 防災教育	12
	4 避難訓練	13
	5 初期対応	22
事後の 危機管理	6 二次対応	31
	7 安否確認	33
	8 下校・引き渡し・待機	35
	9 避難所協力	38
	10 教育活動の再開に向けた対応	39
	11 心のケア	40
<b>第3章</b>	<b>配慮を要する児童生徒等への対応</b>	<b>43</b>
<b>第4章</b>	<b>大阪府域における地震・津波被害</b>	
	1 南海トラフで発生する地震	45
	2 大阪の現状	46
	3 南海トラフ巨大地震の揺れ・津波の予想	47
	4 府域に被害を及ぼす恐れのある活断層と揺れの予測	49
<b>第5章</b>	<b>各教科等における防災教育の展開</b>	
	1 小学校の展開例	53
	2 中学校の展開例	63
	3 高等学校の展開例	71
	4 支援学校の展開例	81
	5 新学習指導要領等における主な防災教育関連記述	89
	文部科学省「「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育」(H31)より抜粋	
	巻末資料	105